

第 215 号

発行日：2017年8月1日
 発行人：神 立 秀 明
 〒950-2172 新潟市西区内野上新町11810番地3
 TEL 代表(025)264-5000
 FAX(025)261-4430
 在宅ケアセンターゆうばえ内



夕映えの会

住民の声

地域でささえあう

お陰様の人生

お経会でつながりあつて



野村 キヨ
 (内野町五番町)

侶が必ず拝読する經典です。

主人が亡くなつてしばらくして、門徒様の発案で、お経会をやることになりました。親鸞聖人の「正信偈」を皆さんで拝読します。

「帰命無量寿如来、南無不可思議光」お馴染み「正信偈」の冒頭です。

「無量寿如来」も「不可思議光」も阿弥陀如来の別名です。「帰命」も

「南無」も救われる、助けられるの意。浄土三部経がお釈迦様の教えであら

ば、正信偈は親鸞聖人のお言葉。信仰について、知ってもらいたいことを書き遺したものです。冒頭の文章

は「親鸞は阿弥陀如来に救われたぞ、阿弥陀如来に助けられたぞ」という意味になります。こんな具合に、少

し解説させていただきます。その後、仏事の作法などをお話します。お焼

香のやり方などは、古くて新しい問題ですね。

毎月21日のお経会は、本堂で30人程の門徒さんがお集まりになります。

長いことやっておりますと、門徒さんどうし気心も知れ仲良くなります。

お経会が88歳の門徒さんの米寿のお祝い会になったり、はたまた同級

会に参加するための踊りの門徒さん達となります。絵画好きの門徒さん達

で、「県展に行つて来ましょう」と情報交換と交流の場ともなります。

また三条別院や本山へのお参りな

ど、お経会はさながら大人の遠足を相談するサロンといった風情ともな

ります。若い時は皆さんお元気で、生死には無頓着です。それは自然なこと

です。でも年齢を重ねることで、死が身近なものになつて来るよう

です。いつかはどなたにもお迎えが来るものですが、それまではつな

がらあつて、支え合つて生きていく。仏教ではそのことを「生かされている

」と考えます。「この世に生かされている」これこそが御仏の教え、お念

仏の日々ではないでしょうか。

平成18年、私はお釈迦様・釈尊の生誕・入滅の地、インドの仏教施設

を巡る旅に行きました。生まれて初めて立つインドの大地に大きな感動

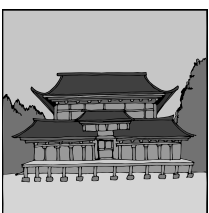
を憶えました。縁あつて御仏の教えとともに生きている私が今こうして

お釈迦様縁の地にいることの不思議さ！人生の幕が下りても悔いはない

と思ひました。

先だつての内野町づくりセンターでのふれあい昼食会は、とても楽し

く有意義でした。私は、お経会の門徒さんたちを誘つて参加させていた



支えあって 暮らし続けましょう

ふれあい昼食会

7月2日、内野町づくりセンターにおいて開催した内野地区ふれあい昼食会には43名とボランティア14名が参加、楽しいひと時を過ごしました。昼食の前にゆうえい会の施設紹介を高橋事務局長が、配食事業について小島責任者が説明をおこないました。

高橋事務局長は、「齢を重ねることは様々な人生の経験を蓄積することで、長寿は素晴らしいこと。でも、脳と身体の老化によって次第にできることが少なくなっていく過程でもあり、元気な時、介護施設は世話にならないでなんぼですが、弱って来た時は一番頼りにして下さい」と述べ施設の紹介を行いました。

「もし皆さんが病気で入院し退院許可が出たらどうしますか」と投げかけ、大事なことは「ご自分がどうしたいかです」と話をすすめ、「退院した時、住み慣れた自宅で過ごしたいと思うのは当然ですが、そのためには在宅サービスを使うことがとても大事なことです。いつかは施設入所、その日まで自宅で支え合って暮らし続けましょう。在宅での暮らしを様々なサービスで補い、地域の豊かな人間関



係の中で暮らしを支えあいましよう」と結びました。

配食サービスは小島明日枝責任者が説明、高齢者にあつた献立と内容を丁寧に説明しました。

また夕映えの会の上地道子さんは、介護保険外の生活支援活動について説明。その後、ギターサークル「ドレミ」の皆さんによるギター演奏とギターを伴奏に合唱をおこないました。

「健やガシニ」してきます!

第42回

不思議な縁がつながって ケアハウスでの暮らしを楽しんでいます

相田 圭子 (ケアハウスゆうばえの里)



10年ほど前、血を分けた最愛の息子を交通事故で亡くしました。バイク仲間とツーリング中の、貰い事故でかりの主人に代わって、一切を取り切りました。それから半年後、今度は主人があつという間もなく旅立って行きました。不思議なほどに、涙は出ませんでした。あれから10年、私は70歳から80歳になりました。

さて病を患い、退院後に落ち着いた先がケアハウスゆうばえの里でした。実はこの3年ほど前に、私は仲間の皆さんと連れだってここを見学していました。当時、入居などは夢にも考えていませんでしたから、説明もまるで他人事。今、私がここにいる不思議さを感じます。

体調が良くなったある日のこと、私は何か月振りに家に帰り、お仏壇にお参りしようと思いましたが。夕映えの会の鈴木正義さんにお願いで自宅まで同行していただきました。お仏壇に飾ってある息子の写真を見て、「一弥君だ!」と絶句する鈴木さんとツーリング中の、貰い事故でかりの主人に代わって、一切を取り切りました。それから半年後、今度は主人があつという間もなく旅立って行きました。不思議なほどに、涙は出ませんでした。あれから10年、私は70歳から80歳になりました。

入居1年が経った先月、西コミセンでダンスパーティーがあること知りました。見学する私に、「入会なさいませんか?」とダンス歴のある私は一気にムラムラ、沸点を越えてしまいました。以来週2回のダンスとお茶で大忙しの毎日です。

秋には仲良しグループで、大好きな井上ひさしの生家を訪ねる旅に出ます。

いろいろありましたが、この人生を前向きに生きたいと思えます。私は今たくさんの仲間を支えられ、ちよつと幸せですよ!



認知症の人とともに生きる

公益社団法人 認知症の人と家族の会
新潟県支部 副代表 等々力 務

第七話 『災害弱者の支援体制万全に』

平時から在宅での認知症の介護は難儀なことなのですが、こと災害が発生した際における認知症の人を介護することは、さらに過酷なものとなります。東日本大震災では、再三の避難勧告にも応じずに「寝たきりの夫がいるので避難所には行けません」と悲痛の表情で訴えた奥様の姿は、今でも忘れられません。また、新潟県中越沖地震でも「認知症の妻が落ち着かず、迷惑を掛けるので避難所にはいられません」というご主人の話聞いた時、胸が苦しくなりました。

認知症の人は一般の人に比べて、環境の変化には敏感で、避難所生活に適応できず混乱される方がどうしても多くなります。また、家族や周囲の人間も災害により気持ちに余裕がなく、本人に良い関わり方をすることが困難になります。要介護者を避難所生活の中で看っていくことは困難なことです。本人の混乱に対応する家族らは、心身共に疲弊するのは当然です。最悪の場合、本人と家族が共倒れになることもあり得ます。このことは絶対に避けたい事態です。

記憶に新しい熊本地震では、福祉避難所、人材の不足など、災害時に要介護者や障害者を支える体制が不十分だったことが明らかになりました。熊本県益城町の町職員の「高齢者や障害者にきめ細かな対応をしなければならないのは分かっている。でも今は、他の避難者と区別して対応する余裕がない」という声からは、現場の混乱や職員の苦悩がよく伝わってきました。

災害が起きる度に、このような問題が報じられます。地震大国である我が国では、明日にでもどこかで起こるかもしれません。家族や地域が災害に備えて日頃から対策を講じておくのは勿論ですが、国や行政は、災害弱者への支援が円滑に進むような施策を早急に立てて、万全な備えをしていただくことを強く望みます。

内野中2年生

職業体験実習

「介護の施設を利用してどうですか？」
「良くしてもらって幸～せらいね」

7月11日、12日内野中学校2年生6名が職業体験として、ゆうばえのデイサービスをはじめ各施設に来てくれました。

ご利用者の皆様は子どもたちの姿を見ただけで嬉しくて涙をこぼす方も。

「どうして介護の仕事を選んだのですか？」

「実は介護より保育士になりたかったんだよ、でも介護の道にすすんで良かったよ」

職員への突撃インタビューと称して中学生たちの質問は率直です。「介護の仕事やっていて良かったと思う時は？」「利用者さんから、『ありがとうね』と感謝される時だね。介護の大変さが吹っ飛ぶよ」。

利用者さんも職員もとてもホットな時間を過ごせました。



大屋さんの ご飯ですよ！



ゆうえい会
管理栄養士
大屋 綾佳

【きゅうりとパプリカの肉巻き】
今月から担当いたします。どうぞ、よろしく願います。

きゅうりには、体の熱を冷ます作用があるので、夏バテに最適な食材です。また、高血圧・動脈硬化予防の作用もあります。パプリカには、抗酸化作用のあるβカロテンが含まれており、豚肉と一緒に加熱して食べることで吸収率がよくなります。夏野菜とお肉で暑い夏を乗り切りましょう。

（2人分）

- ・ 豚肉うす切り 200g
- ・ きゅうり ½本
- ・ パプリカ（赤・黄） 各½個
- ・ 玉ねぎ ¼個
- ・ だし汁 100ml
- ・ 砂糖・しょうゆ 大さじ2
- ・ みりん・酒 大さじ1

〈作り方〉

- ①きゅうり、パプリカを5cmくらいに切り、豚肉を巻く。
- ②タッパーにAを入れ、巻いた豚肉を漬す。
- ③薄くスライスした玉ねぎを上に乗せて冷蔵庫で30分漬ける。
- ④フライパンに漬けた豚肉、玉ねぎ、漬けたれを半分くらい入れ、中火で焼く。半分に切って盛り付けると見た目がきれいになります。



2017 **7** 事業所からの お知らせ

◆ デイサービス

■ 大好評 居酒屋デイ
お天気の良い日は外に出て熱
熱の焼き立てを召し上がって
いただきます。もちろん作業は
自分で。だから美味しい。

■ 選択メニューから

あさの最初は「一日の過ごし
方」を決めることから。色分け
されたボードにそれぞれが選ん
だメニューを貼り付けます。

◆ 小規模多機能 ゆうばえの家

■ アイスクリームツアー
と き 8月20日(日)

◆ ショートステイ ゆうばえの里

三分間リハビリ、歩行訓練始
めました。歩行訓練表を掲示しま
した。利用者さんに声をかけて下
さい。

■ かき氷デイ

と き 8月11日(金)

◆ ケアハウス ゆうばえの里

■ ゆうばえピアホール
と き 8月1日(火)
■ ゆうばえ寿司パーティー
と き 8月23日(水)
食堂小上がりにカーテンがつき
ました。

地域の皆さまのご来所をお待ちしています。
ご一緒に楽しみましょう。

職員募集

介護職員 (常勤・非常勤)

・ ショートステイ

「ゆうばえの里」

常 勤：夜勤のできる方

非常勤：日中の介護と送迎

勤務時間をご相談に応じます。

・ 小規模多機能

ゆうばえの家

常 勤：夜勤のできる方

お問い合わせ

TEL 264-5000

吉田まで

お気軽に
お問い合わせ
下さい。



施設の新しい取り組みから



カラオケを選択して楽しめます。
デイサービス



お庭いじりが大好き。
ゆうばえの家

ゆうばえ歌壇

飯より好きな将棋を指す相手
いなくなったと悲しむ夫

王将

カラオケで王将唄い寂しさを
まぎらす夫九十六才



美しきバラの花びら音もなく
床にこぼれる梅雨寒の宵



今月の投稿者

五十嵐中島三丁目

茜峯様

連絡先一覧

ゆうえい会配食部
070-4453-5228
(担当：小島明日枝)

夕映えの会生活支援
070-4314-3980
(担当：神立秀明)



ご寄付お願いします

引き続きお願いします。

- ・牛乳紙パック
 - ・エアロバイク
 - ・古いタオル・シーツ
 - ・電動ミシン
- デイサービス
ショート・デイサービス
ケアハウス

編集後記

NHK小さな旅で西掘ロイサが紹介
されました。地下街の小さな代筆屋さんが
書いた短歌が、額に取まっていた。ほたるにも
星にもならぬと言いつつ、わがうちに
いまま
ふわりとおわす
何とも心洗われる歌です。最愛の人を
なくした時、人はみな故人を偲びます。
大抵故人は受け身で思われる側。でも先
の歌は違います。亡くなったお母さんの
意志を強く感じて、それが読み手に心地
よく響きます。お経会を通じて、門徒さ
んとの交流が財産とおっしゃる野村さん
のお話しに感銘を受けました。ホッネの
お付き合いだから続くのだと思いまし
た。(M記)